

平成 29 年度・日本看護学校協議会東海北陸ブロック研修会

日時 2017 年 9 月 23 日（土）13:00~16:40

会場 ハイトピア伊賀 5 階（生涯学習センター）大研修室
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内 500
（☎0595 - 22-9801）

参加費 会員校 : 資料代のみ ￥1,000
非会員校 : 参加費+資料代 ￥3,000

12:30~	開 場
13:00~13:05	オリエンテーション・開会
13:10~13:20	挨拶 一般社団法人 日本看護学校協議会
13:30~16:30	講演 「自ら学ぶ力を引き出す授業づくり」 東京工科大学 名誉教授 齊藤茂子先生
16:40	アンケート及び閉会

🌸 講 師・テーマ・内 容

【講師】 齊 藤 茂 子 先生 （東京工科大学 名誉教授）

【テーマ】 「自ら学ぶ力を引き出す授業づくり」

医療の進歩に伴い、看護職に求められるものは拡大・深化しています。このニーズに対応するためには、自ら学び、得た知識を活用していく力が原動力になります。そのために主体的な学生を育てたい、自ら学ぶ学生を育てたいと願うのは、教員であれば誰しも思うことです。中教審から「生涯にわたって学び続ける力、主体的に考える力を持った人材育成にはアクティブ・ラーニングへの転換が必要」と報告され、看護教育においてもアクティブラーニングへの期待が高まっています。しかし、シミュレーション教育や PBL など様々な工夫をするなかで、はたして日々の授業は効果的なものになっているのか悩んでいる先生方も多いのではないのでしょうか？限られた時間、膨大な教育内容、不十分な学習環境をどうすればクリアーできるのか、アクティブラーニングは万能なのかなど課題や疑問の声も聞かれます。そこで、今回は学生の能動的な学習を期待する教育方法のいくつかを具体的に紹介し、学生が自ら学ぶ力を引き出す授業づくりについて、ともに考えていきたいと思います。

🌸 東海北陸地区以外の方のお申し込み : ブロック代表 渡辺暢子（静岡市立静岡看護専門学校）watanabe_bdb@city.shizuoka.lg.jp へ、9月15日（金）までにご連絡ください。入金方法などお知らせします。